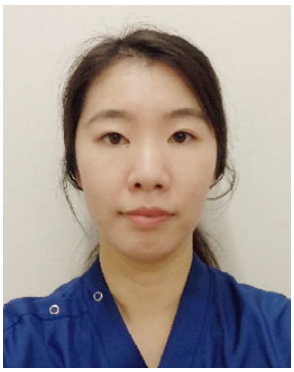
【巻頭言】

支部総会とは

編集委員　森　奏恵(大４回生)



私儀、2022 年夏より学友会理事を拝命し、以来、皆さまの温かいご指導のもと、微力ながら職務に励んでまいりました。今後とも変わらぬご厚誼を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

本号では、大阪・兵庫・京都の三支部から支部総会のご案内を掲載しております。それぞれの支部がこれまでの取り組みを報告し、今後の展望を共有できることを大変嬉しく思います。あわせて、甲信支部からの総会報告も掲載しております。

学友会の総会では、日々の業務や生活から一歩離れ、顔を合わせて語り合う時間は組織としての絆を深めるとともに、視野を広げる貴重な機会です。世代や職場環境の異なる仲間との対話は、新鮮な刺激をもたらしてくれます。何を話せばよいのかと堅苦しく考える必要はございません。「最近どう？」というような何気ない雑談のなかにこそ、病院とクリニックにおける常識の違いといった、普段見落としがちな気づきが潜んでいることもあります。

一方で、「支部総会では何をしているのかわからない」「懇親会は知り合いがいないと参加しづらい」と感じておられるかたもいらっしゃるかもしれません。そこで簡単にご紹介いたします。

支部総会では、活動報告、会計・監査報告、今後の活動計画や予算案についての審議・承認が行われます。また、母校の近況報告があり、支部によっては学術講演会が開催される場合もあります。

最後に懇親会が設けられています。式の内容については、ご着席のうえお話をお聞きいただくだけでも十分ご参加いただけますし、ご意見やご質問があれば、自由にご発言いただける雰囲気です。懇親会についても、初めての方には少々敷居が高く感じられるかもしれませんが、同じ学び舎の仲間という共通点があるからこそ、自然なつながりが生まれます。おしゃべり好きな先輩もたくさんいらっしゃいますので、初参加のかたでも、すぐに打ち解けていただけることと思います。

学術大会での学びも重要ですが、学友会ならではの「肩の力を抜いた率直な交流」もまた、他では得難い貴重な時間です。これまで支部総会にご参加いただいたことのないかたも、ぜひこの機会にお誘いあわせのうえご参加ください。詳細は各支部の案内ページをご覧ください。

総会当日は、活発な議論と温かな交流の場となるよう、運営一同、心を込めて準備を進めております。「参加してよかった」と感じていただけるような総会を目指しておりますので、どうぞご期待ください。

最後になりますが、皆さま一人ひとりのご参加が、学友会の未来を支える力となり、次なる一歩につながってまいります。本号をご覧いただいた皆さまに、当日お目にかかれることを心より楽しみにしております。

以上

＊通巻 257 号　2025 年 10 月 10 日発行(2025－No.4)より